

令和5年12月11日16時30分
近畿地方整備局
淀川河川事務所
淀川ダム統合管理事務所

日吉ダム渇水のため、ダム放流量削減と取水制限を強化します。

～ 日吉ダムの貯水率が4.5%及び2.2%を目安に実施 ～

日吉ダム流域では、9月以降の降雨が平年より少ない傾向が続いており、令和5年12月11日(月)に開催した「第3回日吉ダム渇水連絡調整会議」において、日吉ダムの貯水率が4.5%及び2.2%を目安に、上水道及び農業用水について以下のとおり取水制限を実施します。

(日吉ダムの貯水率は12月11日(月) 6時現在 5.2%です。)

「第3回日吉ダム渇水連絡調整会議」の結果概要

○今後の日吉ダム放流量の削減と取水制限について

	日吉ダムの貯水率が4.5%を目安	日吉ダムの貯水率が2.2%を目安
上水道の取水制限 (日吉ダム分に限る)	一日最大取水量の32%	一日最大取水量の35%
農業用水の取水制限	許可量の32%	許可量の35%
保津地点の確保流量 (ダム放流量の削減)	7.00m ³ /s⇒6.00m ³ /s	6.00m ³ /s⇒5.00m ³ /s (但しダム放流量の上限は 2.0m ³ /s)

○ 取水制限を強化する時期については、改めて記者発表を行います。

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、京都府政記者クラブ

<問合せ先>

◇渇水連絡調整会議の運営に関して

国土交通省近畿地方整備局 淀川河川事務所
副所長 北野 頼風(内線206)
占用調整課長 稲谷 博司(内線341)
電話:072-843-2861(代表)

◇淀川水系ダム群の管理に関して

国土交通省近畿地方整備局 淀川ダム統合管理事務所
副所長 森下 英明(内線204)
広域水管理課長 井川 智博(内線271)
電話:072-856-3131(代表)